

橋梁点検アプリケーション

～3Dモデル対応～

新技術

i-Construction

概要

橋梁点検へのICT活用として、橋梁点検ソリューションをご提案します。橋梁の現場点検時に3Dデータを活用することで現場点検の効率化を支援します。

こんな事でお困りではないでしょうか



- 橋梁図面や前回点検調書などを確認しながら、野帳に点検結果を記録するなど、紙書類の取り扱いが必要。また、点検時に撮影した損傷写真の整理に時間を要している。
- 点検計画を立案する際、2Dの橋梁図面や前回点検時調書を確認しながら検討する為、現場状況把握等に時間を要している。

弊社ソリューションのご提案

点検作業の効率化

- タブレット上で橋梁の3Dモデルを確認しながら点検を実施する運用に変わります。3Dモデル上に直接損傷情報をタッチ入力し、同時に点検メモや損傷写真の撮影登録も可能です。
- 定型の点検調書向けに点検結果を出力できる為、外業/内業共に作業負荷軽減が図れます。

点検計画の立案が容易

- 点検計画の立案時においても、3Dモデルを確認する事で、点検ルートを選定、重点点検箇所を選定、安全対策検討や高所作業車の配置検討が容易に行えます。

現場での点検作業イメージ

※画面は開発中のもので、今後変更になる可能性があります

3D点検ツール ご利用イメージ： タブレット上で3Dモデルを確認しながら点検を実施し、損傷箇所を発見したら3Dモデル上に損傷情報を直接入力。表示される画面上で、損傷写真撮影、メモ登録が可能。

損傷位置にピン配置

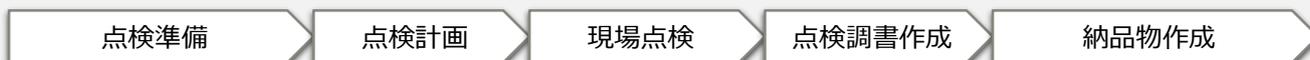
3Dモデル表示機能

損傷情報登録機能

タブレットにて撮影、もしくは撮影済み画像の取り込みが可能

橋梁名 部材名 径間 部材番号
 損傷種類 点検メモ 損傷程度 点検日
 写真 メモ
 ひび割れ、漏水
 OK キャンセル

橋梁点検アプリケーションの位置付けイメージ



橋梁点検アプリケーション



機能

項目	機能説明
橋梁点検アプリケーション	
テキスト付き3Dモデル表示機能	3Dモデル(.objデータ)を表示します。平行移動、回転、拡大/縮小操作が可能です。
3Dモデル上への損傷情報登録/更新機能	3Dモデル上に以下情報登録、及び情報の更新が可能です 登録項目：橋梁名、径間、部材名、部材番号、要素番号、損傷種類、 損傷程度、点検日、点検メモ、写真、手書きメモ
点検納品物作成支援機能	定型の点検調書向けにデータ(.csv)を出力します
サービス	
3D点検支援サービス	2D CADデータを弊社にご提供いただき、3Dモデルデータ作成後、発行するサービスです
損傷情報付き3D-PDF出力サービス	点検結果データを弊社にご提供いただき、3D-PDF作成後、発行するサービスです

注意 ●ご使用の際は、「取扱説明書」をよくお読みの上、正しくお使いください。
水、湿気、湯気、ほこり、油煙等の多い場所に設置しないでください。火災、故障、感電等の原因となることがあります。
表示された正しい電源・電圧でお使いください。

なお、予告無く仕様変更となる可能性がございます。

お問い合わせ先

富士通株式会社

社会システム営業本部 社会ネットワーク第一統括営業部
官庁社会ネットワークビジネス推進部

〒105-7123 東京都港区東新橋1-5-2 汐留シティセンター
TEL:03-6252-2539